

JMDNコード	新一般的名称	定義	クラス分類	設置該当
730 34846000	麻酔ガス送入ユニット	適切な麻酔レベルの維持を支援するため、連続的又は間欠的に混合ガス(酸素、笑気、揮発性吸入麻酔薬)の投与及び監視を行う独立型のユニットをいう。	III	
731 12061000	高圧酸素患者治療装置	空気・ガス圧が標準気圧よりも高い(例、2-3ATM)収容器具をいい、ガス壊疽、減圧症、その他の嫌気性菌感染症の治療、もしくは高濃度酸素が必要とされる状況に用いる。ヒト又は動物における加圧と減圧の影響を検討する際にも用いられることがある。	III	○
732 12893000	酸素テント	酸素分圧を高めることを目的としたベッドの上部又はヘッド用の軟性の囲いをいい。加湿及び温度制御下で用いるものもある。鼻プロング又はフェースマスクを忍容できない患者に用いるよう作製されている。	I	
733 13620000	局所的酸素治療スリーブ	酸素が豊富なガスを皮膚に適用するために用いる柔軟なシースをいい。手足を封じ込めるか、頭部から下の身体を覆うことができる。	I	
734 35115000	低圧酸素患者治療装置	気圧が標準気圧よりも低い収容器具をいい。	III	
735 35283000	産科用減圧ポンプ	妊娠中の腹痛又は陣痛の緩和のために、妊婦にかかる圧力を調節・緩和するために用いるフード状の装置とともに用いる専用のポンプをいい。参照:腹部減圧チャンバー	II	
736 37230000	酸素治療アクチベータ	室内の空気と混合した状態で活性酸素(酸素のエネルギー励起種)を生成させる装置をいう。副産物として活性水が生成する。患者がこの混合ガスを吸入すると(必要に応じて水を攝取する)、慢性・重篤疾患(がん(一部)、糖尿病、リウマチ、心血管疾患)の緩和に有用とされている、ある種の生理学的過程が活性化される。	III	
737 37266000	一酸化窒素ガス管理システム	重度呼吸不全の治療時に、患者に一酸化窒素を供給するための専用のシステムをいい。ガス供給速度・供給量を調節できるモニタ及びアナライザを内蔵する。	III	
738 37498000	酸素治療送入システム	様々な方法、濃度、期間、流量によって酸素を投与するために同時に用いるいくつかの装置からなるシステムをいい。酸素供給装置を備えている。フローメータ、マスク、チューブ、バルブ、経鼻カニューレを備えるものもある。	III	
739 12873002	酸素濃縮装置	吸着筒又は広い表面積を有する膜を用いて室内空気から窒素を分離する装置である。本装置のコンポーネントには、コンプレッサ、フィルタ、リザーバが含まれる。酸素濃度は用いる流速に応じて調整する。人工呼吸器等の機器との接続を意図したものを除く。	II	
740 12873003	能動型機器接続用酸素濃縮器	吸着筒又は広い表面積を有する膜を用いて室内空気から窒素を分離する装置である。本装置のコンポーネントには、コンプレッサ、フィルタ、リザーバが含まれる。酸素濃度は用いる流速に応じて調整する。人工呼吸器等の機器との接続を意図したもの。	III	
741 新規Z110	液体酸素氣化式供給装置	液体酸素を氣化して酸素を患者に供給する装置	II	
742 35300000	高圧ガスレギュレータ	高い変圧を低い定作動圧力に低下させる減圧弁をいい。一段階又は二段階のレギュレータであり、通常ピストン型又は隔膜型がある。室内温度上昇による過圧状態を避けるため安全逃し弁を備えるべきである。得られるガス圧及び作動圧力等を表示するため、付属装置(通常、圧力計)を備えるものもある。	I	
743 36025000	定置型保育器	定置用(車輪を備えるものもあるが、一般に本用途のために病棟・診療科内に維持する)として作製された新生児用の保育器をいい。	III	
744 17956000	定置型乳児用放射加温器	赤外線発熱体を内蔵し、熱環境の制御を必要とする新生児及び乳児患者に、制御され、均一に放散する熱を放射する装置をいい。本品は定置型として設計されており、車輪を備えるものもあるが、一般には本用途のために病棟・診療科内に維持することを意図している。	II	
745 17433000	移動型乳児用放射加温器	赤外線発熱体を内蔵し、熱環境の制御を必要とする新生児及び乳児患者に、制御され、均一に放散する熱を放射する装置をいい。本品は車輪を備えており、病室、病棟、診療科、フロアの様々な場所に容易に移動することができる。	III	
746 35121000	運搬用保育器	医療施設内外への新生児の運搬用として特別に作製された新生児用の保育器をいい。	III	
747 17882000	一時的使用ペーシング機能付除細動器	非侵襲的一時的ペースメークを内蔵するか、もしくはオプションのペーシングアッテメントを後から取付けられる装置をいい。心室細動が発現した心臓において、正常調律を確立するため電気ショックを供給し、心電図(ECG)を表示する。患者の蘇生、不整脈治療、一時的ペーシングのために、心臓全体を同時に刺激する電気インパルスを供給する機能がある。装置に備わっている心電計モニタによって心電図が表示され、不整脈及び治療効果を確認することができる。	III	

JMDN コード	新一般的名称	定義	クラス 分類	設置 該当
748	35972000 全自動除細動器	心電図(ECG)を解析して、除細動ショックを供給するかどうかを判定できる装置をいう。ECGの監視と除細動放電の両方に機能する粘着性の除細動電極を介して患者に装着される。本品では、操作者の介助なしに、患者にショックが供給される。	III	
749	37805000 半自動除細動器	心電図(ECG)を解析して、除細動ショックを供給するかどうかを判定できる装置をいう。ECGの監視と除細動放電の両方に機能する粘着性の除細動電極を介して患者に装着される。本品では、ショックを供給すべき時点を操作者に知らせる。	III	
750	37806000 手動式除細動器	体外又は体内の電極を介して電気パルスショックを供給することによって心臓の除細動を行うことを目的とする医用電気機器をいう。通常、心電図(ECG)モニタを備えたものや、同期機能を備えたものもある。ECGの解析とショックの供給は操作者が手動で行う。	III	
751	11700000 細動誘発器	弱い電気ショックを与えることにより細動を誘発するために用いる装置をいう。心室細動を引き起こすため、心臓表面に装着した電極からMF正弦波を適用するものである。開胸心手術時に正常体温(37°C)で心臓の手術を実施するため、もしくは不整脈の治療のために用いる。	IV	
752	17579000 電話操作除細動器	電話接続によって、患者から離れた場所で医師が心電図診断と除細動器のコントロールができるシステムをいう。心電計(ECG)の機能を備えたポータブル除細動器、マイクロホン、電池、移動式電話(通常、携帯電話)、コントロールパネルと記録機能のある心電図(ECG)ディスプレイからなるベースステーション(ドクターが在中している基地)から構成される。	III	
753	36078000 侵襲的植込み型除細動器システムアナライザ	植込み時に自動植込み型除細動器の性能を評価又は監視するのに用いる機器をいう。	III	
754	新規d294 人工臍臍	糖尿病の治療のために自動的にインシュリンを注入することにより血糖値を調節するものをいう	IV	
755	34941000 植込み型補助人工心臓システム	循環血流量維持のため、左心室または右心室を補助する完全な心室バイパスシステムをいう。本品は体内に植え込まれる。通常、心臓移植の待機中に心臓機能の衰弱等のために循環補助が必要な患者に用いる。埋め込み型人工心臓、体外電源供給装置等から構成される。患者は臍臍移植手術が可能となる時まで本品を装着して帰宅することも可能である。	IV	
756	35266000 植込み型補助人工心臓ポンプ	循環血流量維持のため、左心室または右心室を補助する人工心臓ポンプ型の植込み型装置をいう。通常、心臓移植の待機中に心臓機能の衰弱等のために循環補助が必要な患者に用いる。本品は体外電源供給装置からエネルギーが供給される。参照: 体外式循環補助システムサプライユニット	IV	
757	37315000 植込み型補助人工心臓用電源供給ユニット	人工心臓ポンプ装置に電源を供給する機器をいい(参照: 植込み型心臓ポンプ循環補助システム)、適切な循環血流量の維持を補助するのため、エネルギー源とともに全身的または局所的に植え込む。	IV	
758	37310000 香睡覚醒用迷走神経電気刺激装置	植物状態(重度昏睡等)からの覚醒のため患者を刺激すること目的として迷走神経を断続的に刺激する電気神経刺激装置をいう。本刺激装置は、パルスジェネレータと、皮下に配置し左迷走神経周囲に植え込まれた電極と接続するリードワイヤから構成される。	IV	
759	37311000 精神療法用迷走神経電気刺激装置	精神療法中に迷走神経の特定の領域を刺激する電気脳刺激装置をいう。本刺激装置は通常、体外型パルスジェネレータと電極から構成される。	IV	
760	37856000 植込み型歩行用神経筋電気刺激装置	片方または両方の下肢に植え込むことを目的とした電気神経筋歩行刺激装置をいう。本刺激装置は通常、神経周囲に配置する電極を備えた植込み型受信器と経皮的に植込み型受信器に刺激パルスを送信する体外型送信器から構成される。体外型送信器は通常、靴のヒールにあるスイッチによって作動する。	IV	
761	11226000 自動腹膜灌流用装置	自動腹膜灌流を用いる機器であり、透析条件を設定後、自動的に、灌流液を腹腔内に注入及び排出させる装置をいう。	III	
762	17434000 腹膜灌流用紫外線照射器	腹膜灌流ransfertチューブセットの各コンポーネントが適切に接続されている状態で、作業領域及び接続部の消毒するために紫外線を照射する装置をいう。	II	
763	35309000 電動式心肺人工蘇生器	心停止又は無呼吸後に心拍出量及び肺換気量を正常化するために、手動の非開胸胸部圧迫、開胸心マッサージ、人工呼吸を模倣する装置をいう。	III	
764	新規d082 腹水滝過濃縮機器セット	予め患者の腹水又は胸水を体外に取り出し、濃縮滝過して血液中に戻すものをいい、そのための装置も含む。 体外循環で直接患者に接続され使用される場合もある。 使い捨てである。	III	

JMDN コード	新一般的名称	定義	クラス 分類	設置 該当
765	34863002 自己血回収装置	手術又は外傷のために患者が失った血液を、直後又は後から患者に再注入するために血液回収と洗浄するために用いる装置をいう。再生過程の一部として、遠心力を利用した赤血球の分離、生理食塩液(NaCl)中の赤血球の洗浄等を行う。参照:自己血輸血ユニット、採血	II	
766	34863003 自己血回収再注入用装置	手術又は外傷のために患者が失った血液を、直後又は後から患者に再注入するために血液回収と洗浄するために用いる装置をいう。再生過程の一部として、遠心力を利用した赤血球の分離、生理食塩液(NaCl)中の赤血球の洗浄等を行う。参照:自己血輸血ユニット、採血	III	
767	36966000 自己血輸血ユニット	大手術を受ける患者から採血を行う装置をいう。血液を患者に戻す前、もしくは後に使用に備えて保存する前に、自己血輸血ユニットで血液が洗浄される。参照:自己血回収装置	III	
768	35725000 歩行神経筋電気刺激装置	神経筋電気刺激装置の1種で、下肢神経(腓骨神経、大腿神経等)を刺激し、下肢の筋肉の収縮を誘発することによって、下肢の部分麻痺患者の歩行機能を改善するものをいう。	II	
769	36006000 脊柱側弯症用神経筋電気刺激装置	刺激装置の1種で、脊柱の側弯(脊柱側弯症)を安定化したり、進行を遅らせるため、背部の筋肉組織を刺激して力を生じさせるものをいう。電極を備えた植込み型受信器と外部送信器を利用するものもあるが、大部分は体外型で湾曲の凸面に設置した表面電極を利用する。通常、患者の睡眠時に刺激が供給される。治療は、骨格が十分に成長するまで継続する。通常、特発性側弯症の小児及び思春期児に用いる。	II	
770	36784000 失禁用神経筋電気刺激装置	尿失禁又は便失禁を治療するための非植込み型神経筋刺激装置をいう。プラグ又はペッサリーに組み込まれ、電池電源パルス供給装置に接続する1対の電極からなる。プラグ又はペッサリーは直腸又は腔に挿入し、骨盤床の筋肉を刺激するために用いる。	III	
771	新規b045 汎用機能的筋肉電気刺激装置	神経障害により麻痺した末梢筋肉を電気刺激することにより生体機能を補助、又は制御する装置をいう。刺激の方法は、表面電極による方法、植込電極による方法などがある。	II	
772	35641000 排尿・排便用神経筋電気刺激装置	刺激装置の1種で、通常、脊髄の円錐型の末端(脊髄円錐)を刺激して排尿又は排便を促すために用いるものをいう。通常、電極を備えた植込み型受信器(仙椎神経根周囲に配置する)と外部送信器(経皮的に植込み型受信器に刺激パルスを送る)から構成される。コントローラを調整して、特定の神経根対を刺激することによって男性の勃起を促すことができるものもある。完全に脊髄が変性し、随意反射又はカテーテルによる排尿又は排便が困難な下半身不隨患者に用いる。	IV	
773	36007000 除痛用電気刺激装置	刺激装置の1種で、疼痛緩和(除痛)のため脊髄の一部又は全部を刺激するものをいう。植込み型リード・電極システムを内蔵する。植込み型リード・電極システムは硬膜上腔に設置し、受動電子回路(通常、高周波(RF)で信号又はエネルギーが体外から誘導結合される)又は植込み型の刺激装置(独自のエネルギー源を有し、外部装置に固有依存がない)のいずれかに接続する。薬物療法が望ましくないか、もしくは無効である場合の、急性又は慢性の難治性疼痛の治療に用いる。	IV	
774	36499000 遠隔照射式治療向け放射性核種システム用輪郭探知器	ソフトウェア又は機械構造で制御することができる治療用器具のひとつであり、放射線を照射する身体部分の輪郭を精密に定めるために使用するものをいう。手動式装置であってもよいし、レーザーによる位置決めを用いたり、コンピュータ断層撮影のスライス画像を利用してよい。本品で得られた情報は、通常、放射線治療計画装置に入力し、治療計画に利用される。参照:放射線治療計画装置。	III	○
775	38297000 遠隔照射式治療用放射性核種システム	1つの放射線源により生成された單一の外部の放射線ビームから解剖学的領域へ治療放射線量を到達させる装置をいう。標準的な機器構成は以下の通り。1. 治療用ヘッド(可動式ハウジングに配置されており、單一の放射線源を内蔵している遮蔽された線源保管庫)。2. 一方の末端に治療用ヘッド、もう一方の末端にビーム遮蔽体としても機能するカウンターウエイトを備えた回転式又は固定式ガントリ。3. 治療ビームを位置調整するためのガントリに取り付けられたコリメータ装置。4. 放射線ビームを照射する患者の体位を調整するための可動式患者台。5. コントロール部を備えたオペレータコンソール。	III	○
776	38300003 非中心循環系アフターローディング式プラキセラピー装置	非中心循環系の治療部位に放射線源を一時的に留置することにより、対症療法や治療法で必要とする放射線量を單一の線源又は線源連結装置から解剖学的領域に到達させるために遠隔制御された放射性線源移送装置を使用した装置をいう。標準的な装置は以下で構成される。1. 様々な形状の單一の放射性源又は線源連結装置。2. 使用しないときに線源を貯蔵するための遮蔽された保管庫。3. 遠隔操作により線源を治療部位へ導くためのガイドチューブ/カテーテル。4. ガイドチューブ/カテーテル内で線源を移動させるリモートコントロール装置。5. アプリケータ。6. コンピュータ治療計画プログラム。7. オペレータコンソール。	III	○

JMDN コード	新一般的名称	定義	クラス 分類	設置 該当
777	38300004 中心循環系アフターローディング式プラキセラピー装置	中心循環系の治療部位に放射線源を一時的に留置することにより、対症療法や治療法で必要とする放射線量を単一の線源又は線源連結装置から解剖学的領域に到達させるために遠隔制御された放射性線源移送装置を使用した装置をいう。標準的な装置は以下で構成される。1. 様々な形状の単一の放射性源又は線源連結装置。2. 使用しないときに線源を貯蔵するための遮蔽された保管庫。3. 遠隔操作により線源を治療部位へ導くためのガイドチューブ/カテーテル。4. ガイドチューブ/カテーテル内で線源を移動させるリモートコントロール装置。5. アプリケータ。6. コンピュータ治療計画プログラム。7. オペレータコンソール。	IV	○
778	38299003 非中心循環系手動式放射線プラキセラピー装置	用手的に組み立て、対症療法や治療法で必要とする放射線量を放射線源から解剖学的領域へ到達させるために使用する独立した複数の装置で構成される非中心循環系の治療装置をいう。術者は、局所、組織内、管腔間、又は窓洞間の治療部位に永久的に刺入するか一時に留置するために、複数の放射線を器具及びアプリケータに用手的に配置する。複数の放射線源又は線源連結アセンブリは、天然又は加速装置や原子炉で生産された線源を内蔵している。線源は、被包、埋め込み、又は密封した線源、ワイヤ型、めつき式、又はホール型の線源、格納容器に入れた放射性の液体、ジェル、又はガスなどの形態である。	III	○
779	38299004 中心循環系手動式放射線プラキセラピー装置	用手的に組み立て、対症療法や治療法で必要とする放射線量を放射線源から解剖学的領域へ到達させるために使用する独立した複数の装置で構成される中心循環系の治療装置をいう。術者は、局所、組織内、管腔間、又は窓洞間の治療部位に永久的に刺入するか一時に留置するために、複数の放射線を器具及びアプリケータに用手的に配置する。複数の放射線源又は線源連結アセンブリは、天然又は加速装置や原子炉で生産された線源を内蔵している。線源は、被包、埋め込み、又は密封した線源、ワイヤ型、めつき式、又はホール型の線源、格納容器に入れた放射性の液体、ジェル、又はガスなどの形態である。	IV	○
780	38298000 定位放射線治療用放射性核種システム	一つの定まった焦点に向かうようにコリメートして配列した複数の放射線源で生成された外部ビームからの治療線量を解剖学的領域へ到達させる装置をいう。標準的な機器構成は以下の通り。1. 治療する解剖学的部位の3次元の座標を定義するために患者に取り付ける定位位置決め器具。2. 固定直径ヘルメットのセット、コリメータ。3. ヘルメットの穴に取り付けてビーム遮蔽体として機能する高密度プラグ。4. 線源を格納し、室内的放射線を減少させる遮蔽された穴。5. すべての線源からのビームが一点で交差するよう精密に配置した線源。6. 可動式患者台。	III	○
781	38406000 腹用手動式プラキセラピー装置アプリケータ	特に腹の放射線治療又は経腹的放射線治療用に設計された手動式のプラキセラピー用アプリケータをいう。治療部位への單一又は複数の治療用放射線源の手動による配置作業(穿刺、局所配置、内視鏡を用いた配置、又は画像診断システムを用いた配置及び取外し)を容易にする目的で設計された単体又はモジュール式のアプリケータである。定型的な形状である場合や固有の線源を取り扱える形状に設計されている場合があり、中空の針、チューブ、カテーテルなどの様々な腹用アプリケータが含まれ、近接照射線源を手動で投与する際に使用する。	III	
782	38407000 腹用アフターローディング式プラキセラピー装置アプリケータ	特に腹の放射線治療又は経腹的放射線治療用に設計された遠隔操作式のプラキセラピー用アプリケータをいう。体内への一時的植込みを目的に設計されており、腹における單一又は複数の治療用放射線源のコンピュータ制御による一時的配置及び取外し時のガイドの役割を果たす。本群には、中空の針、チューブ、又はカテーテルなどの様々なアプリケータ及び関連器具やコネクタが含まれる。	III	
783	38408000 子宮頸管・内膜用手動式プラキセラピー装置アプリケータ	特に子宮頸部及び/又は子宮内の放射線治療用に設計された手動式のプラキセラピー用アプリケータをいう。治療部位への單一又は複数の治療用放射線源の手動による配置作業(穿刺、内視鏡又は画像診断システムを用いた配置)を容易にする目的で設計された単体又はモジュール式のアプリケータである。定型的な形状である場合や固有の線源を取り扱える形状に設計されている場合があり、中空の針、チューブ、カテーテルなどの様々な子宮頸管・内膜用アプリケータが含まれ、近接照射線源を手動で投与する際に使用する。	III	
784	38409000 子宮頸管・内膜用アフターローディング式プラキセラピー装置アプリケータ	特に子宮頸管又は子宮内の放射線治療用に設計された遠隔操作式のプラキセラピー用アプリケータをいう。体内への一時的植込みを目的に設計されており、子宮頸管又は子宮内膜における單一又は複数の治療用放射線源のコンピュータ制御による一時的配置及び取外し時のガイドの役割を果たす。本群には、中空の針、チューブ、又はカテーテルなどの様々なアプリケータ及び関連器具やコネクタが含まれる。	III	

JMDN コード	新一般的名称	定義	クラス 分類	設置 該当
785	38410000 気管支用手動式プラキセラピー装置アプリケータ	特に気管支の放射線治療で一時的に使用するために設計された手動式のプラキセラピー用アプリケータをいう。治療部位への單一又は複数の治療用放射線源の手動による配置作業(内視鏡を用いた配置又は画像診断システムを用いた位置決め、配置、及び取外し)を容易にする目的で設計された単体又はモジュール式のアプリケータである。気管支用アプリケータは、定型的な形状である場合や固有の線源を取り扱える形状に設計されている場合があり、中空の針、チューブ、カテーテルなどの様々な気管支用アプリケータが含まれ、近接照射線源を手動で投与する際に使用する。	III	
786	38411000 気管支用アフターローディング式プラキセラピー装置アプリケータ	特に気管支の放射線治療用に設計された遠隔操作式のプラキセラピー用アプリケータをいう。体内への一時的配置を目的に設計されており、気管支治療部位への單一又は複数の治療用放射線源のコンピュータ制御による一時的配置及び取外し時のガイドの役割を果たす。本群には、中空の針、チューブ、又はカテーテルなどの様々なアプリケータ及び関連器具やコネクタが含まれる。	III	
787	38412000 脳用手動式プラキセラピー装置アプリケータ	特に脳の放射線治療用に設計されたアプリケータをいう。脳内の治療部位への單一又は複数の治療用放射線源の手動による配置作業(穿刺、内視鏡を用いた配置、又は画像診断システムを用いた配置及び取外し)を容易にする目的で設計された単体又はモジュール式のアプリケータである。定型的な形状である場合や固有の線源を取り扱える形状に設計されている場合がある。本群には、中空の針、チューブ、カテーテルなどの近接照射線源を手動で投与する際に使用する脳用アプリケータ及びポジショナ、テンプレート、カテーテルガイドなどの関連器具が含まれる。	IV	
788	38413000 脳用アフターローディング式プラキセラピー装置アプリケータ	特に脳の放射線治療用に設計された遠隔操作式のプラキセラピー用アプリケータをいう。体内への一時的植込みを目的に設計されており、脳における單一又は複数の治療用放射線源のコンピュータ制御による一時的配置及び取外し時のガイドの役割を果たす。本群には、中空の針、チューブ、又はカテーテルなどの様々なアプリケータ及び関連器具やコネクタが含まれる。	IV	
789	38414000 鼻咽頭用手動式プラキセラピー装置アプリケータ	特に鼻咽頭の放射線治療用に設計された手動式のプラキセラピー用アプリケータをいう。鼻咽頭内の治療部位への單一又は複数の治療用放射線源の手動による配置作業(穿刺、内視鏡を用いた配置、又は画像診断システムを用いた配置及び取外し)を容易にする目的で設計された単体又はモジュール式のアプリケータである。定型的な形状である場合や固有の線源を取り扱える形状に設計されている場合があり、中空の針、チューブ、カテーテルなどの様々な鼻咽頭用アプリケータが含まれ、近接照射線源を手動で投与する際に使用する。	III	
790	38415000 鼻咽頭用アフターローディング式プラキセラピー装置アプリケータ	特に鼻咽頭部の放射線治療用に設計された遠隔操作式のプラキセラピー用アプリケータをいう。体内への一時的植込みを目的に設計されており、鼻咽頭部における單一又は複数の治療用放射線源のコンピュータ制御による一時的配置及び取外し時のガイドの役割を果たす。本群には、中空の針、チューブ、又はカテーテルなどの様々なアプリケータ及び関連器具やコネクタが含まれる。	III	
791	38416000 舌用手動式プラキセラピー装置アプリケータ	特に舌の放射線治療用に設計された手動式のプラキセラピー用アプリケータをいう。舌及び舌周囲組織の治療部位への單一又は複数の治療用放射線源の手動による配置作業(穿刺、局所配置、画像診断システムを用いた配置及び取外し)を容易にする目的で設計された単体又はモジュール式のアプリケータである。定型的な形状である場合や固有の線源を取り扱える形状に設計されている場合があり、中空の針、チューブ、カテーテルなどの様々な舌用アプリケータが含まれ、近接照射線源を手動で投与する際に使用する。	III	
792	38417000 舌用アフターローディング式プラキセラピー装置アプリケータ	特に舌又は口腔の放射線治療用に設計された遠隔操作式のプラキセラピー用アプリケータをいう。舌及び/又は舌の周辺の組織への一時的植込みを目的に設計されており、單一又は複数の治療用放射線源のコンピュータ制御による一時的配置及び取外し時のガイドの役割を果たす。本群には、中空の針、チューブ、又はカテーテルなどの様々なアプリケータ及び関連器具やコネクタが含まれる。	III	
793	38418000 顎部用手動式プラキセラピー装置アプリケータ	特に顎部の放射線治療用に設計された手動式のプラキセラピー用アプリケータをいう。顎部組織の治療部位への單一又は複数の治療用放射線源の手動による配置作業(穿刺、局所配置、画像診断システムを用いた配置及び取外し)を容易にする目的で設計された単体又はモジュール式のアプリケータである。定型的な形状である場合や固有の線源を取り扱える形状に設計されている場合があり、中空の針、チューブ、カテーテルなどの様々な顎部用アプリケータが含まれ、近接照射線源を手動で投与する際に使用する。	III	

JMDN コード	新一般的名称	定義	クラス 分類	設置 該当
794	38419000 頸部用アフター ローディング式プラキセラピー装置 アプリケータ	特に頸部の放射線治療用に設計された遠隔操作式のプラキセラピー用アプリケータをいう。頸部組織への一時的な局所配置又は植込みを目的に設計されており、單一又は複数の治療用放射線源のコンピュータ制御による一時的配置及び取外し時のガイドの役割を果たす。本群には、中空の針、チューブ、又はカテーテルなどの様々なアプリケータ及び関連器具やコネクタが含まれる。	III	
795	38420000 食道用手動式プラキセラピー装置 アプリケータ	特に食道の放射線治療用に設計された手動式のプラキセラピー用アプリケータをいう。食道の治療部位への單一又は複数の治療用放射線源の手動による配置作業(穿刺、内視鏡又は画像診断システムを用いた配置及び取外し)を容易にする目的で設計された単体又はモジュール式の装置である。定型的な形状である場合や固有の線源を取り扱える形状に設計されている場合があり、中空の針、チューブ、カテーテルなどの様々な食道用アプリケータが含まれ、近接照射線源を手動で投与する際に使用する。	III	
796	38421000 食道用アフター ローディング式プラキセラピー装置 アプリケータ	特に食道の放射線治療用に設計された遠隔操作式のプラキセラピー用アプリケータをいう。食道への一時的植込みを目的に設計されており、單一又は複数の治療用放射線源のコンピュータ制御による一時的配置及び取外し時のガイドの役割を果たす。本群には、中空の針、チューブ、又はカテーテルなどの様々なアプリケータ及び関連器具やコネクタが含まれる。	III	
797	38422000 胆管用手動式プラキセラピー装置 アプリケータ	特に胆管の放射線治療用に設計された手動式のプラキセラピー用アプリケータをいう。胆管内の治療部位への單一又は複数の治療用放射線源の手動による配置作業(穿刺、内視鏡又は画像診断システムを用いた配置及び取外し)を容易にする目的で設計された形状のアプリケータである。定型的な形状である場合や固有の線源を取り扱える形状に設計されている場合がある。本群には、中空の針、チューブ、カテーテルなどの胆管用アプリケータが含まれ、手動による近接照射線源を投与する際に使用する。	III	
798	38423000 胆管用アフター ローディング式プラキセラピー装置 アプリケータ	特に胆管の放射線治療用に設計された遠隔操作式のプラキセラピー用アプリケータをいう。胆管への一時的な挿入を目的に設計されており、治療部位への單一又は複数の治療用放射線源のコンピュータ制御による一時的配置及び取外し時のガイドの役割を果たす。本群には、中空の針、チューブ、又はカテーテル及び関連器具やコネクタが含まれる。	III	
799	38424000 脾臓用手動式プラキセラピー装置 アプリケータ	特に脾臓の放射線治療用に設計された手動式のプラキセラピー用アプリケータをいう。脾臓内の治療部位への單一又は複数の治療用放射線源の手動による配置作業(穿刺、内視鏡を用いた配置、又は画像診断システムを用いた配置及び取外し)を容易にする目的で設計された単体又はモジュール式のアプリケータである。定型的な形状である場合や固有の線源を取り扱える形状に設計されている場合があり、中空の針、チューブ、カテーテルなどの様々な脾臓用アプリケータが含まれ、近接照射線源を手動で投与する際に使用する。	III	
800	38425000 脾臓用アフター ローディング式プラキセラピー装置 アプリケータ	特に脾臓の放射線治療用に設計された遠隔操作式のプラキセラピー用アプリケータをいう。脾臓への一時的植込みを目的に設計されており、單一又は複数の治療用放射線源のコンピュータ制御による一時的配置及び取外し時のガイドの役割を果たす。本群には、中空の針、チューブ、又はカテーテルなどの様々なアプリケータ及び関連器具やコネクタが含まれる。	III	
801	38426000 前立腺用手動式プラキセラピー装置 アプリケータ	特に前立腺の放射線治療用に設計された手動式のプラキセラピー用アプリケータをいう。前立腺内の治療部位への單一又は複数の治療用放射線源の手動による配置作業(穿刺、トリガー装填式装置、内視鏡又は画像診断システムを用いた配置又は取外し)を容易にする目的で設計された単体又はモジュール式のアプリケータである。定型的な形状である場合や固有の線源を取り扱える形状に設計されている場合があり、中空の針、チューブ、カテーテルなどの様々な前立腺用アプリケータが含まれ、近接照射線源を手動で投与する際に使用する。	III	
802	38427000 前立腺用アフター ローディング式プラキセラピー装置 アプリケータ	特に前立腺の放射線治療用に設計された遠隔操作式のプラキセラピー用アプリケータをいう。前立腺への一時的植込みを目的に設計されており、單一又は複数の治療用放射線源のコンピュータ制御による一時的配置及び取外し時のガイドの役割を果たす。本群には、中空の針、チューブ、又はカテーテルなどの様々なアプリケータ及び関連器具やコネクタが含まれる。	III	
803	38428000 膀胱用手動式プラキセラピー装置 アプリケータ	特に膀胱の放射線治療用に設計された手動式のプラキセラピー用アプリケータをいう。膀胱内の治療部位への單一又は複数の治療用放射線源の手動による配置作業(穿刺、内視鏡又は画像診断システムを用いた配置及び取外し)を容易にする目的で設計された形状のアプリケータである。固定的な形状である場合や固有の線源を取り扱える形状に設計されている場合がある。本群には、中空の針、チューブ、カテーテルなどの膀胱用アプリケータが含まれ、手動による近接照射線源を投与する際に使用する。	III	

JMDN コード	新一般的名称	定義	クラス 分類	設置 該当
804	38429000 膀胱用アフターローディング式プラキセラピー装置アプリケータ	特に膀胱の放射線治療用に設計された遠隔操作式のプラキセラピー用アプリケータをいう。膀胱への一時的植込みを目的に設計されており、治療部位への單一又は複数の治療用放射線源のコンピュータ制御による一時的配置及び取外し時のガイドの役割を果たす。本群には、中空の針、チューブ、又はカテーテルなどの様々なアプリケータ及び関連器具やコネクタが含まれる。	III	
805	38430000 直腸・肛門用手動式プラキセラピー装置アプリケータ	特に直腸及び/又は肛門の放射線治療用に設計された手動式のプラキセラピー用アプリケータをいう。直腸及び/又は肛門内の治療部位への單一又は複数の治療用放射線源の手動による配置作業(穿刺、内視鏡又は画像診断システムを用いた配置及び取外し)を容易にする目的で設計された単体又はモジュール式のアプリケータである。定型的な形状である場合や固有の線源を取り扱える形状に設計されている場合があり、中空の針、チューブ、カテーテルなどの様々な直腸・肛門用アプリケータが含まれ、近接照射線源を手動で投与する際に使用する。	III	
806	38431000 直腸・肛門用アフターローディング式プラキセラピー装置アプリケータ	特に直腸及び/又は肛門の放射線治療用に設計された遠隔操作式のプラキセラピー用アプリケータをいう。直腸及び/又は肛門への一時的植込みを目的に設計されており、單一又は複数の治療用放射線源のコンピュータ制御による一時的配置及び取外し時のガイドの役割を果たす。本群には、中空の針、チューブ、又はカテーテルなどの様々なアプリケータ及び関連器具やコネクタが含まれる。	III	
807	38432000 血管用手動式プラキセラピー装置アプリケータ	特に血管の放射線治療用に設計された手動式のプラキセラピー用アプリケータをいう。最も一般的には外科手術後のブラーク形成の削減及び血管の狭窄や再狭窄の防止のために使用される。血管内の治療部位への單一又は複数の治療用放射線源の手動による配置作業(内視鏡又は画像診断システムを用いた配置及び取外し)を容易にする目的で設計された単体又はモジュール式の装置である。定型的な形状である場合や固有の線源を取り扱える形状に設計されている場合がある。	IV	
808	38433000 血管用アフターローディング式プラキセラピー装置アプリケータ	特に血管内腔の放射線治療用に設計された遠隔操作式のプラキセラピー用アプリケータをいう。本治療は外科手術後のブラーク形成の削減及び血管の狭窄の防止のために使用される。血管内への一時的植込みを目的に設計されており、治療部位への單一又は複数の治療用放射線源のコンピュータ制御による一時的配置及び取外し時のガイドの役割を果たす。本群には、中空の針、チューブ、又はカテーテルなどの様々なアプリケータ及び関連器具やコネクタが含まれる。	IV	
809	38434000 眼用手動式プラキセラピー装置アプリケータ	片側が遮蔽され、もう一方の片側には眼の表面に近接照射線源を一時的に手動で配置する際の位置を示す溝が付けられたテンプレートをいう。	III	
810	38435003 非中心循環系汎用手動式プラキセラピー装置アプリケータ	汎用のプラキセラピー用アプリケータは、放射線治療を容易に行う目的で使用するが、特定の非中心循環系解剖学的部位に使用する目的で設定されてはいない。治療部位への單一又は複数の治療用放射線源の手動による配置作業(穿刺、局所配置、内視鏡を用いた配置、又は画像診断システムを用いた配置及び取外し)を容易にする目的で設計された単体又はモジュール式のアプリケータである。定型的な形状である場合や様々な物理的形状又は固有の線源を取り扱える形状に容易に加工できるよう設計されている場合があり、中空の針、チューブ、カテーテル、オボイド、又はタンデムなどが含まれる。	III	
811	38435004 中心循環系汎用手動式プラキセラピー装置アプリケータ	汎用のプラキセラピー用アプリケータは、放射線治療を容易に行う目的で使用するが、特定の中心循環系解剖学的部位に使用する目的で設定されてはいない。治療部位への單一又は複数の治療用放射線源の手動による配置作業(穿刺、局所配置、内視鏡を用いた配置、又は画像診断システムを用いた配置及び取外し)を容易にする目的で設計された単体又はモジュール式のアプリケータである。定型的な形状である場合や様々な物理的形状又は固有の線源を取り扱える形状に容易に加工できるよう設計されている場合があり、中空の針、チューブ、カテーテル、オボイド、又はタンデムなどが含まれる。	IV	
812	38436003 非中心循環系汎用アフターローディング式プラキセラピー装置アプリケータ	汎用の遠隔操作式プラキセラピー用アプリケータは、放射線治療を容易に行う目的で使用するが、特定の非中心循環系解剖学的部位に使用する目的で設定されてはいない。体内への一時的植込みを目的に設計されており、治療部位への單一又は複数の治療用放射線源のコンピュータ制御による一時的配置及び取外し時のガイドの役割を果たす。本群には、中空の針、チューブ、又はカテーテルなどの様々なアプリケータ及び関連器具やコネクタが含まれる。	III	
813	38436004 中心循環系汎用アフターローディング式プラキセラピー装置アプリケータ	汎用の遠隔操作式プラキセラピー用アプリケータは、放射線治療を容易に行う目的で使用するが、特定の中心循環系解剖学的部位に使用する目的で設定されてはいない。体内への一時的植込みを目的に設計されており、治療部位への單一又は複数の治療用放射線源のコンピュータ制御による一時的配置及び取外し時のガイドの役割を果たす。本群には、中空の針、チューブ、又はカテーテルなどの様々なアプリケータ及び関連器具やコネクタが含まれる。	IV	